

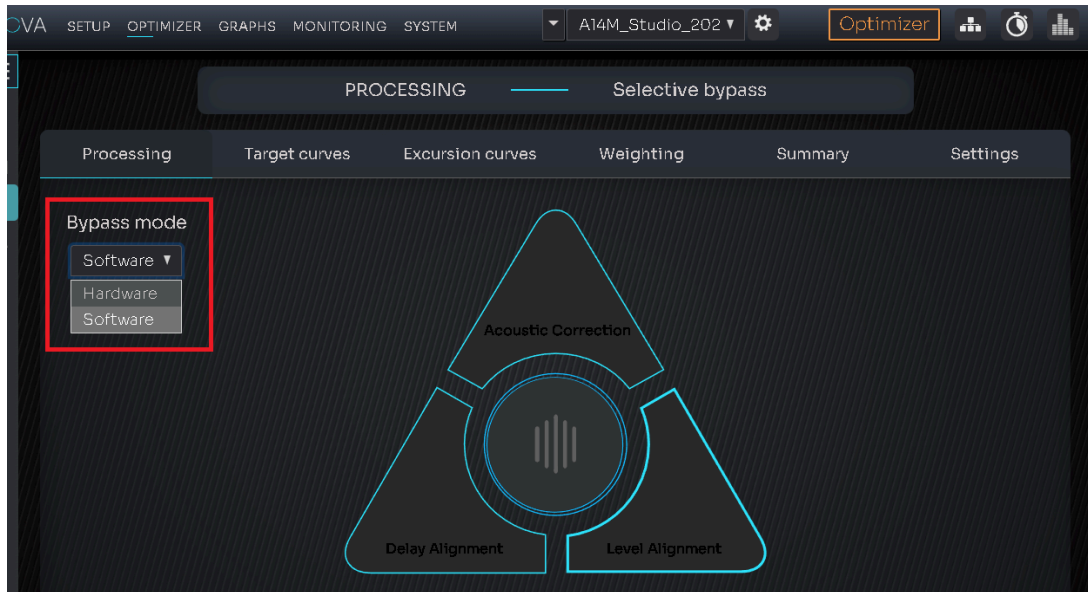


バージョン 1.2.0 リリースノート

※ Trinnov App 4.2.0 以降とご使用下さい

新機能

Hardware Bypass 機能の追加: **Optimizer > Processing** メニューで **Bypass mode** を選択できるようになりました。



- **Hardware** バイパス に切り替えると、ソフトウェア処理を回避して遅延が短縮されます。録音やダビング作業時に最適です。注意:このモードにすると、下記の機能は利用できません。
 - **Setup**: Source と Speaker の設定
 - **Optimizer**: ベース マネージメントとすべての Optimizer の機能が無効になります
 - **Graph**: 表示されません
 - **Monitoring, Downmix, Headphone, La remote** の設定 および **Direct Out** の設定
 - **System**: Latency の設定
 - **Output meters**
- **Software** バイパス は これまでと変わりません。

機能強化

- NOVA がバイパスの時、ロゴマークは 赤点灯ではなく、黄色点滅になりました。
- Optimizer をOFFにすると、Optimizer ボタンがオレンジ色に変わるようになりました(以前は赤色)。
- setup > speakers でスピーカー セットトリムを行っても、マスターレベルの表示は変化しません。

バグ修正

- Calibration Wizard の "Set Calibration Level" で calibration offset が適用されていなかった問題を修正しました。
- ライセンスの合計数を超えると、オーディオの不具合が発生していました。





- マルチスピーカーセットでのベースマネージメントのカットオフとスロープの周波数の修正。
- System > General > About で dBC に切り替えると、一部の単位が dB のままになる。
- フロントパネルのブライトネスが正しく保存されない。
- Ref ボタンをクリックすると以前の音量に戻らない。

既知の制限とバグ

- ヘッドフォンの Latency は 現在 バイパスできません。

その他

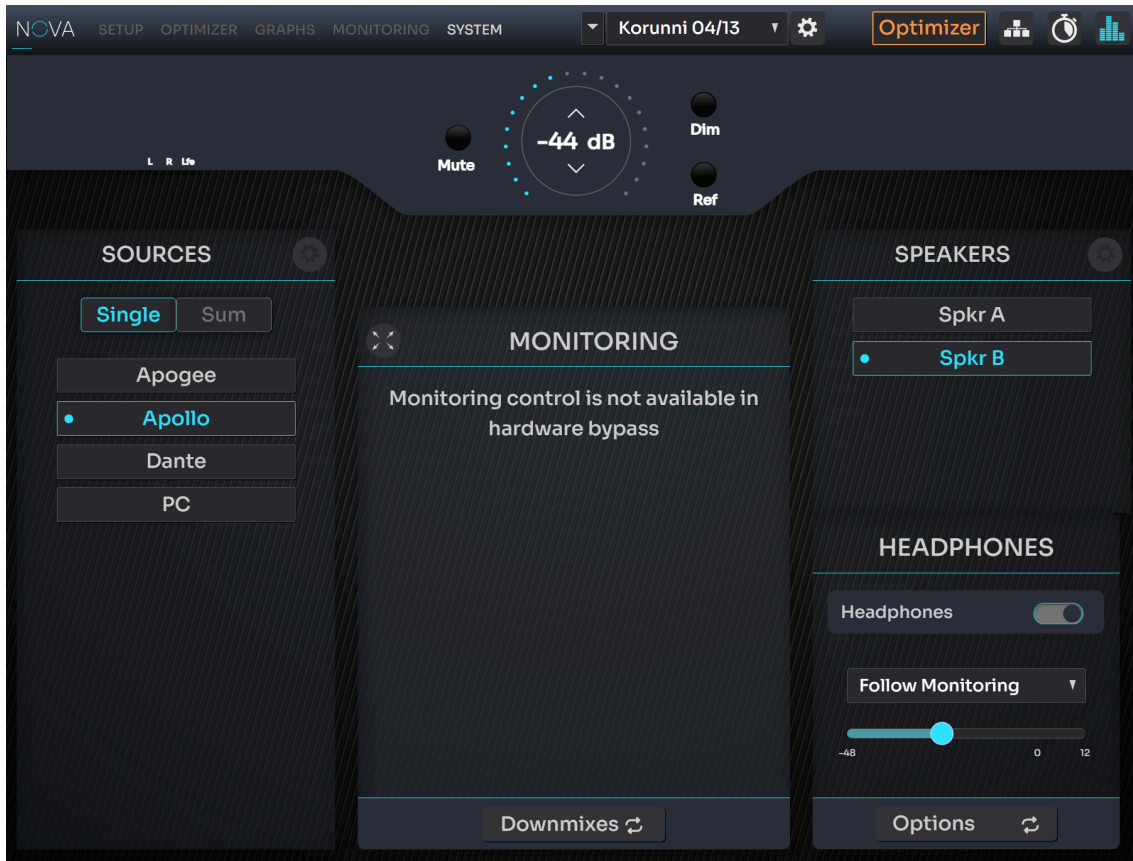
- 新しいソフトウェア バージョンのダウンロードとインストールは約10分程度で行えます。
- インストール後、アップデートの作業を完全に完了するには、ユニットの電源を1度落として再起動する必要があります。
- 今回追加された Hardware / Software Bypass 機能は電源をOFFにする時のハードウェアリセットでリセットされます。

電源をOFFにする時のシーケンスを次の方法で行い、設定がリセットされないようにしてください。

1. 電源ボタンを約2秒押しつづける
2. 電源ボタンが赤くなったら手を離す



1. スイッチを押しのまま約2秒間
2. スイッチの周りが赤になったら離す
3. 離すと一度青色に戻り
4. その後、黄色に点灯後、電源が切れます



[Nova のユーザーマニュアル](#) は、v 1.2.0 までの変更を反映したものに更新されました。

どうぞご利用ください。